

9月号 第167号

や  
ま  
け  
しま

# しゃきよう 社協だより

●発行 社会福祉法人三宅島社会福祉協議会 〒100-1211 三宅島三宅村坪田 3053 電話 04994-8-5888

## 第17回福祉まつり開催のお知らせ

「ふれあい」「参加」をテーマに今年も「福祉まつり」を開催いたします！

日時：令和元年9月21日（土）10:00～

場所：三宅村社会福祉会館（三宅島社協）三宅村文化会館（リスタホール）

チャリティコンサート開催  
シンガーソングライターの  
牛来美佳（ごらいみか）さん  
が来場されチャリティコンサートを開催します！

いぶき創作品販売  
ぞうきん・さをり創作品・  
わらじ・ゆび編みマットなどなど、色んな創作品を販  
売します！

ふくし川柳表彰式  
島民の皆さんからご応募い  
ただいた作品の中から入選  
作品を表彰いたします！

軽食・飲料販売  
軽食・飲料の販売も行います。休憩場所も用意してい  
ますのでゆっくり福祉まつりを楽しんでください！



社協サービス利用相談  
地権事業相談・地域での困  
りごと相談・社協事業紹介  
など、ご相談や心配ごとが  
あればこちらへどうぞ！

社協訪問介護事業所コーナー  
訪問介護サービスの活動紹  
介など、普段どのような活  
動を行っているかご紹介し  
ます！

福祉体験コーナー  
福祉用具体験・福祉避難所  
体験・展示体験など！  
この機会に体験してみてく  
ださい！

スタンプラリー開催！  
福祉まつり内でスタンプラ  
リーを実施します！スタン  
プを集めて景品をゲットし  
ちゃおう！

お誘いあわせの上、  
是非ご来場ください！

健康コーナー  
毎年恒例となっている福祉  
機関による健康コーナーで  
す！お楽しみに！

# 神津島へ行ってきました！



いぶきでは6月25日～28日まで島外学習旅行を行いました。

「島外体験学習旅行事業」とは利用者の方々が日常生活とは違った社会参加や生活など様々な体験を通して、より充実した日常生活・社会生活を得ることを目的としています。



1日目は、NPO法人 潮騒の会の方に案内していただき、神津島の地域活動支援センターや生きがい健康センター、グループホームの見学をしました。生きがい健康センターではボッチャの体験をさせてもらいました。その日の夜はグループホームこうづに3名が体験宿泊しました。友達ができたり、入居している方と交流でき「楽しかった」との声も聞けました。2日目は地域活動支援センターの皆さんやグループホームの皆さんのがバーベキュー交流会をしてくださり、楽しくお話ししながら調理して、お肉ややきそば、地活の畑で作ったジャガイモや金目鯛をいただきました。とてもおいしかったです。台風3号の影響で1日早く東京に戻ることになってしましましたが、いつも以上の満面の笑顔が見れ、「楽しかった～」との声も聞けました。なにより、普段はあまり乗ることのない乗り物に乗ったり、神津島の皆さんとの交流などとてもいい貴重な体験になりました。



## 利用者の声

- 旅行全体を通して、疲れたけど行ったことがない所に行けて楽しかった。
- 楽しかった。初めての遠出だった。食べたいものも色々あって、また行きたい。
- 次もまた飛行機や船に乗りたい。式根島や八丈島、浅草に生きたい。



7月4日に予定されていた島しょ社協連絡協議会は天候不良のため中止となりましたのでご報告いたします。

# 「めじろ作業所」さんに訪問してきました！

社協だより5月号より印刷をお願いしている「印刷工房めじろ作業所」さんに訪問してきました！めじろ作業所さんは調布市で生活介護・就労継続支援B型の多機能型事業所として活動されています。

カフェギャラリーさえずりで販売されている手作り品などは2階の作業スペースで作られています！皆さんの素敵な笑顔がとても印象的でした！



2階にはさえずりで提供するデザートを作る調理室もあります！パティシエの職員さんもいらっしゃいました♪



藤局長の紹介で社協だよりの印刷を5月からお願いしていき、「めじろ作業所」さんに訪問してきました。「障がい者の作業所」というと皆さんはどうなイメージを持ちますか？どんな事をしているかわからない…とか、中にはもっと偏ったイメージを持つ方もいらっしゃるかもしれません。私が訪問した感想はとにかく皆さん真剣に「自分の仕事」と向き合い、情熱をもって仕事をする場所だと思いました。良き先輩や上司に支えられ、良き仲間に出会え、たまには嫌なこともあるでしょうが、多くの人に励まされ…そんな歴史があるんだろうと感じました。見ず知らずの私に丁寧にめじろ作業所の説明をしてくれた情熱あふれる職員の方の想いに時折胸を打たれました。ここに書ききれないほどのお話をして頂いたのに本当に申し訳ないキモチです…ごめんなさい。そして、最後に私から見ためじろ作業所は「情熱を持つ人たちの職場」でした。また、お邪魔させてくださいね♪

取材にご協力いただいためじろ作業所の皆さん本当にありがとうございました！



1階ではざらりとパソコンが並んでいる作業スペースで会員の皆さんがあなたをされていました！手書きの原稿などをここで入力しているそうです！社協だよりの折込みなどもここでやっていただいているまーす！！



1階に隣接されているカフェギャラリーさえずりでは、軽食やデザート、おいしいコーヒーなどをいただけます！夏はかき氷も販売されています！調理室で作っていたデザートを私もいただきました！優しいお味で癒されました！とってもおいしかったです！2階で製作して

いる手作り品もさえずりで購入することができます！種類が多く、どれも素敵な作品ばかりでびっくりしました！

# ちけん通信

## Vol.4「ちけん」について詳しく教えて！パート2！

ちけんのサービスを受けるのに手続きがたくさんあるならめんどくさそうなんだけど・・・

地権担当のヤナガワです。

確かにめんどくさそうなイメージありますよね。でも、ちけんのサービスは複雑な手続きや公的機関の証明書などは全く必要ありません。今悩んでいることに身ひとつで相談いただければと思います！



ちけんを利用するのに「契約が必要」って聞いたけど、その契約って難しいの？  
保証人とか必要なの？

契約に保証人は必要ありませんが契約を取り交わすときに信頼されている方をその場にお呼びいただいても大丈夫です。契約内容をその方に一緒に確認していただくのもいいかと思います！



ちけんのサービスってどんな種類があるの？

ちけんでできることとして、福祉サービスの利用相談、通帳や権利証などの書類や印鑑のお預かり、書類手続きの立ち合い確認や代行などのお手伝いができますが、こうやって説明するとなんだか難しそうなイメージになってしまいます…でも私は皆さん、それぞれお持ちの心配ごとや困りごとに合わせたお手伝いをさせて頂きますのでお気軽にお声かけ下さい！



ちけんのサービスを使ってからでもサービスを受けるのをやめることはできるの？

サービスを利用してみて、なんだか必要ないと感じたり、やっぱりサービスは受けたくないな…と思えばもちろん契約をすぐにやめることができます！その際に「こういうことをしてくれたら便利なのに…」というアドバイスを私にいただけると嬉しいです。もっと身近に「ちけん」をそばに置いておいていただけたらと思います！



「地権（ちけん）」では、判断能力に心配がある方を対象として、福祉サービスの利用に関する相談に応じ、提供を行う事で本人による選択や契約を支援する事業です。

上記のような心配ごとや不安ごとがございましたら三宅島社協地権担当：柳川（やながわ）【直通 8-5883】まで！

みやけしま社協だよりは5月号（163号）より「印刷工房めじろ作業所」さんで印刷・製本していただいている！

特定非営利活動法人羽ばたく会 身体障がい者の社会参加と活動の場 印刷工房めじろ作業所

〒182-0022 東京都調布市国領町1-3-1 調布セントラルアパート1階 TEL/042-443-1633 FAX/042-443-1632

9月の会食会はおやすみとなります！10月元気なお顔でお会いしましょう★

### 認知症・転倒予防のための木曜サロン

日 時：毎週木曜日 9:30～13:30

場 所：神着老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：めぐりケアセンター（前田）

☎090-2655-1529

### 認知症・転倒予防のための阿古サロン

日 時：毎月第1・3火曜日 9:30～11:45

場 所：阿古福祉会館（旧阿古保育園）

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター☎5-1832

### 認知症・転倒予防のための伊豆サロン

日 時：毎月第2・4水曜日

10:00～13:15

場 所：伊豆老人福祉会館

内 容：会場設営・参加者との話し相手などなど

問 合：包括支援センター☎5-1832

ボランティア情報

### 社協 福祉まつり

日 時：9月21日（土）

場 所：三宅村社会福祉会館・リスタホール

内 容：会場設営・交通整理などなど

問 合：社協☎8-5888



三宅島社協では、ボランティアを必要とする個人・団体などからの相談・受付をしております。また島内でボランティア活動を行う方につきましてはボランティア保険料の一部助成を行っています。お気軽にご連絡ください。

## 障がい福祉 いぶきだより

開所日時：月・水・木(10:00～15:00)

三宅村地域活動支援センター「いぶき」は障がいのある方の働く作業場と楽しく過ごせる場所です！

### 9月のいぶき活動



【緑化活動】9月4・11・18・25日（全水曜日）

【外出支援】9月12日

【販売活動】9月21日（福祉まつり内）

### 福祉まつりに向けて！

最近は、9月21日（土曜日）に開催される福祉まつりでの販売に向けて、商品づくりに励んでいます。活動日の毎朝の日課は育てているキュウリやトマトの収穫、水やりをします。暑さに負けず、それぞれに頑張っています！



さをり織と  
ミシン  
そして  
自家製  
トマトです！

# 三宅島老人クラブ連合会主催第1回ボッチャ交流会を行いました！

令和元年7月28日(火)に三宅島老人クラブ連合会主催で第1回ボッチャ交流会が伊ヶ谷コミュニティセンターで開催されました！ボッチャは、ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツで、パラリンピックの正式種目です。2020東京パラリンピックでも正式競技となっています。島内各地区老人クラブやサロンでは高齢者も楽しめるスポーツとして、ボッチャを取り入れています。交流会当日は各地区老人クラブから16チーム(1チーム4名)が参加され、大変盛り上がりました！ボッチャに興味がある方は各地区老人クラブ・サロンに問い合わせてみてください！

各チームが熱戦を繰り広げ、どのコートでも歓声やざわめきが起こっていました！



決勝戦では観客も集まり、白熱した試合が繰り広げられました！



優勝：阿吉地区「波平」チーム



準優勝：坪田地区「百合」チーム

ボッチャ大会にご協力いただいた民生委員の皆さん、

警察署員の皆さん、各地区老人クラブ、各地区サロンの皆さん本当にありがとうございました！

## へん しゅう こう き 編 集 後 記

今年は梅雨明けが遅く、なんだかいつまでもジメジメした日が続いて「夏」が来ないのでは？なんて思っていましたが暑い夏がやってきましたね。暑い夏を乗り切ったかなぁ…なんて思っているときに、「熱中症」や「脱水症」が襲ってきます。9月も気を抜かずに「夏」と戦ってくださいね。エアコンや扇風機の活用をしっかりしてください！水分補給も忘れずに！！

# ちいき けいじばん 地域の掲示板



## 坪田地区ビーチクリーンクラブ ～三池浜ビーチクリーンのご案内～

集合場所 三池園地バス停前集合

日 時 令和元年9月14日（土）9:30～

主 催 坪田ビーチクリーンクラブ

※軍手・ごみ袋はクラブで用意致します！

※雨天の場合は中止となります！

三宅島巨樹の会「やどり木」からのお知らせ！

## 大路劇場巨樹ウォーク

2500年前の火口湖大路池にはドラマがいっぱい！

9月15日（日）午前9:00 北側桟橋駐車場集合

約2.5キロ 2時間30分のコースです。歩きやすい靴、  
飲み物も忘れずに！（雨天中止）

問合せ 090-6875-5627 佐久間

## 風のカフェ

（認知症等介護者のためのカフェ）

風のカフェではご自宅で介護に向き合われている方や、これまで介護を経験された方々のお越しをお待ちしています！また、介護を受けられているご家族の方もご一緒にご参加いただけます！

日 時 9月7日（土）9:00～11:30

問い合わせ 風の家 5-1470

役場 5-0904

社協だよりでは地域で活動されているサークルや住民活動のお知らせを「地域の掲示板」としてお知らせするお手伝いをしています。掲載希望の方は社協（0-5888）までご連絡ください。

## 受験生チャレンジ支援貸付事業からのお知らせ

東京都では受験に伴う塾代、受験料及び交通費と宿泊費の貸付を行っており、三宅島では社会福祉協議会が窓口となります。この貸付は無利子で高校や大学等に入学できた場合は返済が免除されます。対象者は受験生（中学・高校の3年生及びそれに準じる者）を持つ世帯で、世帯の総所得金額が一定基準以下であることや、原則連帯保証人が必要等いくつかの条件をすべて満たす必要があります。また、借用書の取り交わしや印鑑証明書の提出等手続きや審査に時間がかかりますのでご希望の方は早めにご相談ください。

～貸付金の内容は下記の通り～



学習塾等受講料貸付金 限度額20万円 〈夏季・冬季講習も対象です〉

受験料貸付金限度額・高校受験 27,400円 大学受験 80,000円 島しょ特例として交通費・宿泊費もそれぞれ 23,000円・30,000円を上限に貸し付けます。収入要件基準：世帯人数 4人（両親と子供二人）の場合 3,864,000円（総収入）基準は世帯人数やひとり親等で変わりますので社協までお問い合わせください。

# マイ・ストーリー

あなただけの物語、聞かせてください。

第23回

松岡好一さん

松岡サキ子さん  
ご夫婦の物語

「隠し事はなし！思ったことは相手に伝える！」

それがふたりのルール。



大久保浜在住の松岡さんご夫婦

昭和2年、伊豆で兄弟の末っ子として生まれた松岡好一さん 92歳。

昭和5年5人兄弟の3番目として坪田で生まれた松岡サキ子さん 89歳

サキ子さんは小さい頃からおてんばな女の子だった。

三宅島の高等科を卒業し、実家の呉服屋で器用だったのもあって三島

の洋裁学校へ通った。洋裁学校を紹介したのが好一さんだった。好一さんの姉が三島にいたので、いいだろうとサキ子さんに紹介したそうだ。サキ子さんは好一さんのお姉さんから「好一と結婚しなさいよ。」と言われていたの

もあっていつかこの人と結婚するんだろうなと思っていたという。ふたりは結婚した。好一さん27歳の時に義父の面倒をみたいとサキ子さんが言い三宅島に戻ってきた。三宅島に戻ってから、家業の呉服屋をしばらくやっていたが、時代が変わり呉服屋をやめた。好一さんは支庁へ就職した。定年前にはサキ子さんの反対を押し切って支庁を辞め、漁師になった。地引網漁をした時に1,600 カンのシマアジをあげたことがあった。とても興奮したと言う。

その裏でサキ子さんは好一さんが漁に出るたびに心配でたまらなかつたという。ふたりは大久保浜が大好きだ。台風が来て波が玄関の先まで来た時もあった、錆が着くのが早くて何度も家の修繕を行った。「それでも大久保浜が好きでここに住んでいる。」と好一さんは言った。避難中にサキ子さんのガンが見つかった。そのあとすぐに好一さん

にもガンが見つかった。お互いがお互いをとにかく心配した。自分の事よりもずっとずっと心配した。お互いになにもしてあげられなくて辛かったと…。ふたりとも手術を受けてガンに勝った。「夫婦円満のコツは？」と聞くと、

「隠し事はしない！自分の思っていることをきちんと相手に伝える事！」と話してくれた。好一さんがガンになって周りの人から好一さんにタバコをやめさせるとサキ子さんが言われたときに「そんなこと強要したって無駄よ。

やめたくないややめるだろうし、やめたくないややめないだろうし。病気がどうとかより夫の意思を尊重する方が大切よ。」と話したそうだ。好一さんはタバコをすぐにやめたという。「意志の強い人なのよ。」とサキ子さんが優しく笑ったのが印象的でした。「お互いのことを尊重し合う事」これが「一緒に生きる事」なんだとそんな風に思いました。「一緒に生きる」とはどんな事だろうと思い悩んでる方は是非松岡さんご夫婦に会いに行ってください。お



松岡さんご家族

二人とお話しするだけで「こういうことか」と納得できるはずです。相手を思いやる事の大切さを教えてくれるようなマイストーリーでした。夫婦でなくとも近くの人を思いやることの大切さ、忘れないようにしたいと思います。急な取材を快く受けて頂き本当にありがとうございました！私も「一緒に生きててくれる人」見つけたいと思います。心をほんわかさせてくれるようなふたりでひとつのマイストーリーと大久保浜の景色のような心地良い取材の時間をほんとうにありがとうございました！今度はカラオケしに行きます♪

ツイッターでも日々のあれこれをつぶやいています！  
フォローお願いします！

アカウント→@mjshakyo



三宅島社会福祉協議会



ホームページも公開しています！  
是非ご覧ください！